

## 母と暮せば (2015)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争 ファンタジー

製作国 日本

色彩 Color

時間 130分

初公開日 2015/12/12

公開情報 松竹

## 【キャッチコピー】

もう息子には会えないと、思っていました。

## 【解説】

「おとうと」「小さいおうち」の山田洋次監督が、吉永小百合と二宮和也を主演に迎えて贈るヒューマン・ファンタジー・ドラマ。戦後の広島を舞台にした父と娘の物語『父と暮せば』を手がけた井上ひさしが生前に構想していた長崎が舞台の物語というアイデアを山田監督が受け継ぎ、原爆で死んだ息子と生き残った母が織りなす切なくも感動的な絆と希望の物語を綴る。共演は黒木華、浅野忠信、加藤健一。

1948年8月9日、長崎。一人で慎ましく暮らしている助産婦の伸子。夫と長男は戦死し、次男の浩二も3年前の原爆で亡くなった。浩二の恋人だった町子はそんな伸子のことをずっと気に向け、今でも足繁く通ってくれている。そんなある日、伸子の前に浩二が幽霊となってひょっこり姿を現わす。以来、浩二はたびたび現われては、伸子と思い出話に花を咲かせるようになる。笑いの絶えない楽しい2人の会話だったが、最後は決まって町子の幸せへと話が及んでいくのだったが…。

## 【クレジット】

|         |               |                        |
|---------|---------------|------------------------|
| 監督      | 山田洋次          |                        |
| 企画      | 井上麻矢          |                        |
| プロデューサー | 榎望            |                        |
| 脚本      | 山田洋次<br>平松恵美子 |                        |
| 撮影      | 近森真史          |                        |
| 美術      | 出川三男          |                        |
| 編集      | 石井巖           |                        |
| 音楽      | 坂本龍一          | Ryuichi Sakamoto       |
| 照明      | 渡邊孝一          |                        |
| 録音      | 岸田和美          |                        |
| 出演      | 吉永小百合         | 福原伸子                   |
|         | 二宮和也          | Kazunari Ninomiya 福原浩二 |
|         | 黒木華           | 佐多町子                   |
|         | 浅野忠信          | Tadanobu Asano 黒田正圀    |
|         | 加藤健一          | 上海のおじさん                |
|         | 広岡由里子         | 富江                     |
|         | 本田望結          | 風見民子                   |
|         | 小林稔侍          | 復員局の職員                 |
|         | 辻萬長           | 年配の男                   |

